

進め方と方法がはっきりわかる 看護のための認知行動療法

著：岡田佳詠／医学書院

定価：2,310 円 (本体 2,200 円 + 税) / TEL：03-3817-5657

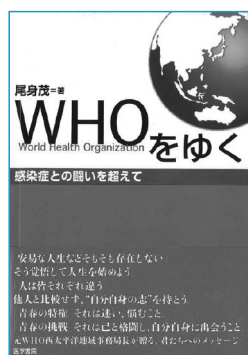
■「患者さんが社会生活を安定して営めるようになること」(本文より)が共通の目標であるところから、看護師が認知行動療法(CBT)を行うことのメリットを説き、従来の看護アプローチとの違いを明確にした。うつ病の女性をモデルに、丁寧なアセスメントが展開され、「今」の問題に焦点を当てることの重要性が理解できる。アセスメントシートをはじめ、流れに沿ったさまざまなツールも紹介。

ソーリー・ワークス！ 医療紛争をなくすための の共感の表明・情報開示・謝罪プログラム

著：ダグ・ヴォイチェサック他／監訳：前田正一／医学書院

定価：2,730 円 (本体 2,600 円 + 税) / TEL：03-3817-5657

■兄を医療事故によって亡くした著者の1人が、訴訟は真の解決策ではないという視点から、誰にとっても不幸な医療紛争を避けるためにはじめた「Sorry Works！」運動。医療の質向上と情報開示促進が、医療紛争回避の道だと教える「かつてないほどわかりやすく、きめこまやかで、そして何より現実的な、実践的医療事故対応プログラム」(本書帯より)。医療関係者必読！



WHOをゆく 感染症との闘いを超えて

著：尾身茂／医学書院

定価：2,940 円 (本体 2,800 円 + 税) / TEL：03-3817-5657

■元 WHO 西太平洋地域事務局長として、いまでも感染症報道のコメンテーターとして活躍する著者。ポリオ、SARS、インフルエンザ等々の感染症と闘うため世界を駆け回り、国際協力と連携、支援を説く日々は、私たちの記憶にも新しく、ドキュメンタリーを読む趣がある。湯川秀樹氏の、自分に出会うためには若い頃のがむしらがさが必要だとの言葉を引いて、若い人へのメッセージが語られる。

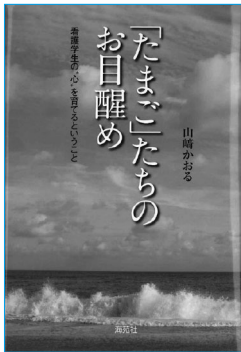
病棟・外来から始める リンパ浮腫予防指導

編著：増島麻里子／医学書院

定価：2,835 円 (本体 2,700 円 + 税) / TEL：03-3817-5657

■2008 年にリンパ浮腫指導管理料が新設、2010 年には外来での再算定が可能となった。リンパ浮腫の発症予防には、ナースの関わりが重要となる。本書は、「乳がん、子宮がんなど、がん術後の患者に関わる看護師のための実践書」(帯より)。Q&A 形式でリスクのある人、発症した人の悩みを具体的に伝え、予防や治療について詳しく解説する。患者指導のための「セルフケアブック」付き。





「たまご」たちのお目醒め

看護学生の“心”を育てるということ

著：山崎かおる／海苑社

定価：1,050 円(本体 1,000 円＋税)／TEL：03-6226-0666

■看護学校において、「新入生は、看護学生とは名ばかりの『高校4年生』」(本文より)と位置づけ、見守り、しつけ、育てる看護教員。3年生になった、その「たまご」たちがこわごわスタートする臨地実習に母鳥のように寄り添い、1人ひとりの個性を尊重しつつ、看護の役割を伝える。彼らは患者さんから大きな教えをもらい、殻を破り、「お目醒め」を迎える。看護師を育てることの醍醐味が伝わる1冊。

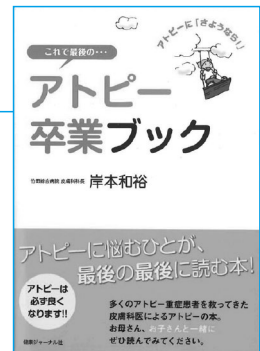
これで最後の…

アトピー卒業ブック

著：岸本和裕／健康ジャーナル社

定価：1,575 円(本体 1,500 円＋税)／TEL：03-3813-5771

■「多くのアトピー重症患者を救ってきた皮膚科医」(帯より)が、アトピー治療を続ける子どもたちに贈るエール。冒頭で「良い先生を見分けるコツ」を挙げ、信頼関係の築ける医師とともに「ブレない心の軸」をもって歩むことが大切だと語り、日常生活での注意点、薬の使い方など治療の正しい方法を丁寧に展開。アトピー「卒業」への道筋を示し、投げやりにならないようにと呼びかける。



今日から実践！

“持ち上げない”移動・移乗技術

編：移動・移乗技術研究会／中央法規

定価：1,890 円(本体 1,800 円＋税)／TEL：03-3379-3861

■ノルウェーの理学療法士、ルンデにより考案された「持ち上げない」移動・移乗の技術。介助者は対象者を「持ち上げる」ことによる筋肉痛や疲労を訴え、被介護者は受け身に陥っている介護現場は多い。リフティング(持ち上げ)からトランスファー(移動・移乗)へ。介護される人の体の動き、自然の力を利用する技術を身につけ、介護する人・される人、双方の負担を減らすためのテキスト。

のほほん亭主、がんになる。

～ステージⅣから大逆転！～

著：日野あかね／ぶんか社

定価：880 円(本体 838 円＋税)／TEL：03-3222-5115

■会社員の夫に、突然の「がん宣告」。その日から始まる、本人、家族の心の揺れ、治療効果や副作用、入院費用の心配といった、闘病にまつわるさまざまなことのドキュメンタリーコミック。作者は、弊誌『実習の経験知 育ちの支援で師は育つ』のイラストでもおなじみの、日野あかねさん。夫君の病気をきっかけに漫画家として復帰、「普通でいられることのしあわせ」を作品に描いている。読むと元気になること請け合い！

